

〈質問議員〉

- 1 佐藤 郁夫（市民クラブ）……6
- 2 関 笙子（創政会）……7
- 3 遠藤 敏（創政会）……7
- 4 佐藤 克夫（創政会）……8
- 5 菅原 明（日本共産党）……8
- 6 今野 裕文（日本共産党）……9
- 7 飯坂 一也（公明党）……9
- 8 千葉 正文（市民クラブ）……10
- 9 中西 秀俊（創政会）……10
- 10 佐藤 修孝（政凛会）……11
- 11 高橋 政一（市民クラブ）……11
- 12 小野寺隆夫（爽志会）……12
- 13 佐藤 邦夫（市民クラブ）……12
- 14 千田美津子（日本共産党）……13
- 15 三ノ宮 治（爽志会）……13
- 16 小野寺 重（創政会）……14
- 17 加藤 清（爽志会）……14
- 18 高橋 瑞男（政凛会）……15
- 19 及川 善男（日本共産党）……15
- 20 千葉 悟郎（市民クラブ）……16
- 21 阿部加代子（公明党）……16



ここが聞きたい

一般質問とは？

議員が市の仕事全般について、市長などに報告を求めたり、将来の方針等について質問をします。
一般質問は各定例会の本会議で行われます。

一般質問

今定例会の一般質問は、21人の議員が登壇し、行政運営について市長及び教育委員長の考えを質しました。

質問、答弁の要旨を掲載します。

（文責は質問議員）



さとう いくお
佐藤郁夫
（市民クラブ）

- 総合支所の組織体制は
- 胆沢ダムからの受水・水道料金は

質問 第2次行財政改革の行政組織の計画で「平成28年度から本庁方式を目指し、各年度において、支所機能のあり方、事業及び機構の見直しを行う」とあるが組織機構を見直す場合、地域自治区、地域協議会のあり方が基本になると思うがその考え方は。また、総合支所の組織体制はどうなるのか。

市長 地域自治区は残したい。地域協議会は廃止する考えで、現在30ある振興会を各区ごとの連合組織でその役割を担っていただく考えである。総合支所は支所にし、住民生活に直結する窓口等の部門を配置し住民が不便をきたさないよう対処する。さまざまな議論があると思うので住民意見を聞きながら、慎重に対応していきたい。

質問 胆沢ダムからの受水の時期、水量はいくらか。簡易水道と上水道の経営状況と統合の時期はいつか。また、水道料金はどうか。

市長 胆沢ダムからの受水は平成25年の6月頃から胆沢のほぼ全水系と水沢区見分森水系で日量7千60トンを受水する計画



日除松配水塔（前沢区）

である。経営状況は23年度決算で上水道は約1千600万円の黒字、簡易水道は一般会計からの繰入で黒字になっているが、市単独の繰入金を除けば約9千万円余の赤字である。簡易水道と上水道の統合は経営状況を見ながら順次統合していく計画である。水道料金の見直しについては、上水道は平成26年度から単年度赤字が発生し、利益積立金を活用しても平成28年度には積立金等資金が枯渇する状況である。簡易水道も繰入金がなければ赤字であることから水道料金の見直しが必要であるが、時期については経営状況を見ながら適切に判断していきたい。